

平成30年度 第2回学校評価アンケート集計結果報告書

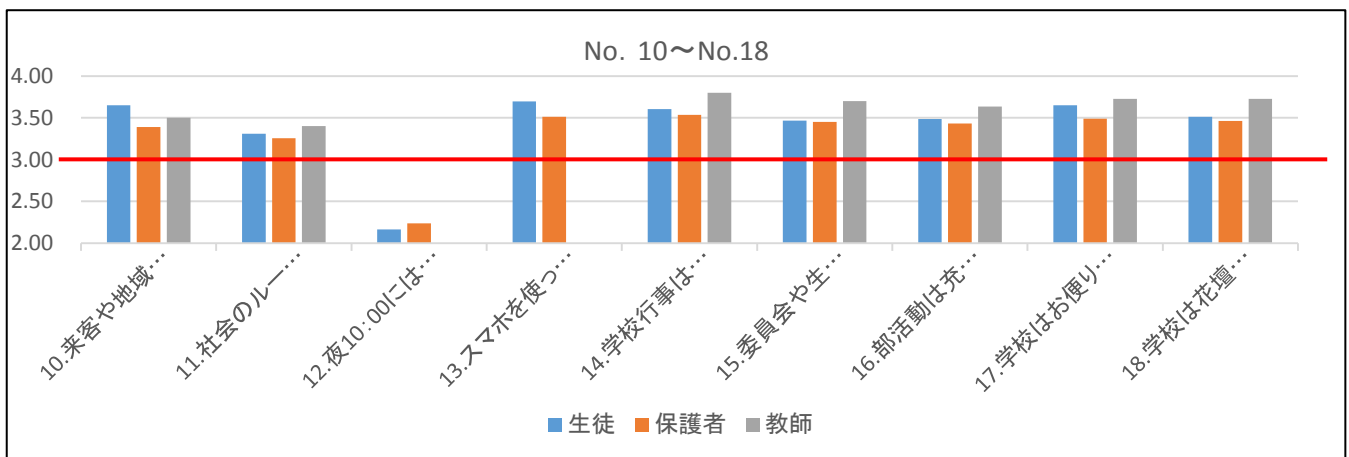
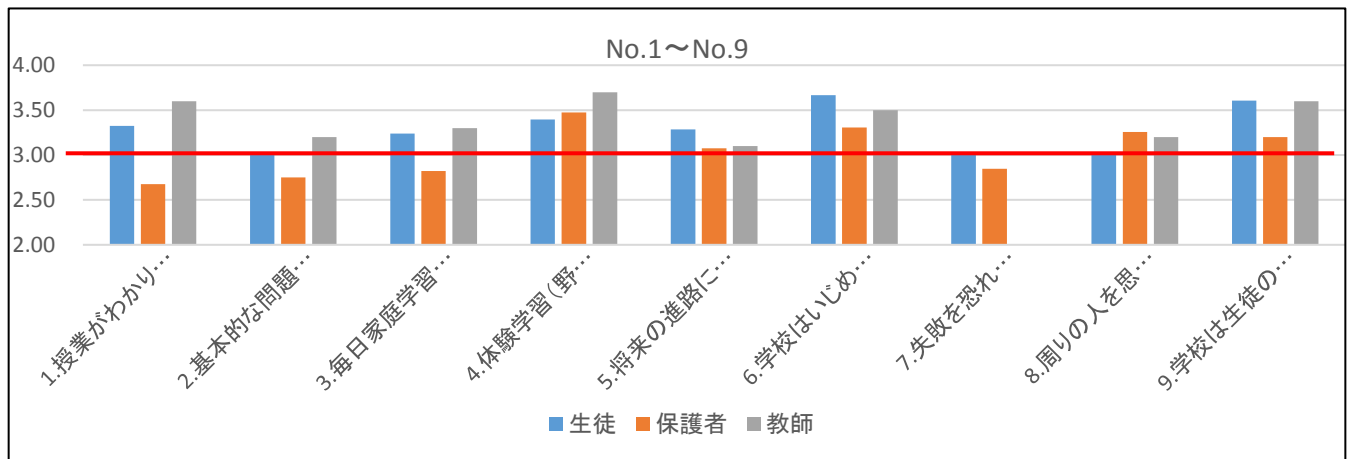
(平成30年12月実施 平成31年 2月6日発行)

◆数値は各項目について4段階評価した平均点。

(4：よくあてはまる 3：ほぼあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない ?：よくわからない)

◆平均点が「3」を超えていたら、概ね満足と評価できる。(3未満の項目 ■)

No.	評価項目	生徒	保護者	教師	平均
学習面	1 授業がわかりやすい。	3.33	2.68	3.60	3.20
	2 基本的な問題を解く力(学力)が身についている。	3.00	2.75	3.20	2.98
	3 毎日家庭学習に取り組んでいる。	3.24	2.82	3.30	3.12
	4 体験学習(野付学)を通して、故郷を大切にできる気持ちが育っている。	3.40	3.48	3.70	3.52
	5 将来の進路について考えている。	3.29	3.08	3.10	3.15
生活面	6 学校はいじめもなく、楽しく生活できる。	3.67	3.31	3.50	3.49
	7 失敗を恐れず、挑戦しようとしている。	3.00	2.85		2.92
	8 周りの人を思いやる行動をとっている。	3.00	3.26	3.20	3.15
	9 学校は生徒の悩み事に適切に対応している。	3.60	3.20	3.60	3.47
	10 来客や地域の人にきちんと挨拶ができる。	3.65	3.39	3.50	3.51
	11 社会のルールや学校のルールを守って生活している。	3.31	3.26	3.40	3.32
	12 夜10:00にはスマホを親に返すか、居間に置くようにしている。	2.16	2.24		2.20
	13 スマホを使って人を馬鹿にしたり、傷つけるようなことはしていない。	3.70	3.51		3.61
その他	14 学校行事は楽しく、充実した活動になっている。	3.60	3.54	3.80	3.65
	15 委員会や生徒会活動に積極的に参加している。	3.47	3.45	3.70	3.54
	16 部活動は充実した活動になっている。(部活加入者回答)	3.49	3.43	3.64	3.52
	17 学校はお便りやブログなどで、学校や生徒の様子を紹介している。	3.65	3.49	3.73	3.62
	18 学校は花壇整備や清掃活動等の校内外の環境整備に気をつけている。	3.51	3.46	3.73	3.57



【三者の比較からの考察と改善策】

■生徒の評価結果から、学校生活に対しては概ね満足している状況といえます。

■学習面の項目No. 2～5までの生徒評価は前回（7月）よりも高い評価になっていて、学習に対する意識が高くなっていることがわかります。しかし保護者評価は学習面に対する評価が低く、生徒や教師の評価とは開きがあります。今後保護者の求める学力について確認する必要があるように思います。また、生徒一人一人の成長を「見える化」し、わかりやすくお伝えするよう努力してまいります。

■「7. 失敗を恐れず、挑戦しようとしている」は前回よりも生徒、保護者ともに評価が下がっています。学校と家庭の両方で、結果だけでなく取り組みに対する意欲や積極性の面も評価して、温かな目で見守ったり、声掛けをしてあげることが大切であると考えます。

■課題となっていた「12. 夜10：00にはスマホを親に返すか、居間に置くようにしている」は依然として低い状況です。今後も重点課題として、改善に向けた取り組みを継続していきます。

今回のアンケート結果をもとに、冬季休業中に協議をしました。今後以下のような改善策を進めていきます。

【学習面】

■「わかりやすい授業づくり」について、生徒の数値は上がっており、成果は出ていますので、今後も研修テーマを柱として授業改善に努めていきます。

■「基礎的・基本的な学力」を身につけるため、放課後学習のやり方を改善します。具体的には生徒アンケートを実施して、それを踏まえてやり方を工夫します。また、学力の礎となる読解力や集中力を高めるために、読書量を増やす取り組みを進めていきます。

■「家庭学習の質の向上」を目指します。各教科において、家庭学習でやるべきこと・やり方を明確にして、継続的に指導していきます。また、各教科で取り組み方の良い自学ノートを紹介（掲示）したりします。

■生徒の頑張りや成果を保護者に積極的に発信していきます。（学級通信・ブログなど）

【生活面】

■人間関係の向上を目指す取り組みとして、次の3つを進めていきます。①言葉遣い（先輩後輩・生徒と先生）の指導。②行事の役割分担（縦割り・学年）を工夫した生徒間のつながりを持つ取り組み。③各委員会によるレク企画など、生徒の自治活動の推進。

■内面の成長を目指す取り組みとして、学級活動や道德教育を中心に「自律できる心」を育てる教育活動を推進します。また、年3回実施してきた教育相談を今後も継続していきます。

■メディアコントロールについて、テスト前の自己管理作戦の取り組みを継続し、成功例を広める取り組みをします。外部講師を活用して「怖さや影響」について考える機会を設定します。

【保護者アンケート記述内容◆ と 学校の回答◇】

◆数学がわかりにくいと言っています。先生にわからないので聞き直すと、話を聞いていないからと言われてしまうそうです。それでは、わからない事があっても聞けなくて、そのままになってしまいます。本人も聞けないと言っています。（1年保護者）

◇野付中学校には、授業中の生徒からの質問に対して応えないという教師はいないので、安心してください。これからも保護者の皆様や生徒から信頼される学校を目指し、教育活動を進めていきます。

◆トイレの臭いが場所によって気になる所があり、使用しづらいと言っているのですが…。（1年保護者）

◇トイレは毎日清掃をして清潔に保つようにはしています。換気扇も稼働させ、消臭剤も設置しています。校舎の老朽化が影響しているかもしれませんが、今後も清潔な環境を整えるよう取り組んでいきます。

※上記以外にも、学校に対するご意見や心配なこと、相談したいこと等があれば、いつでもご連絡下さいませ。